

令和6年度流山市平和大使

「平和大使として学んだこと」



作文集



この作文集を手にとっていただいたあなたへ

私たちは、「令和6年度流山市平和大使」に選ばれた小学5・6年生30人です。

私たち平和大使は、8月5日、6日に平和の尊さを学ぶために広島へ行き、そして、学び、感じたことを作文集にまとめました。

被ばく体験伝承者から貴重なお話を伺い、平和記念資料館を見学した中から、私たちの想像を超える、原子爆弾の恐ろしさや悲惨さ、そして、現在でも多くの人々がつらく悲しい思いをしていることを知りました。

平和記念公園では、「原爆の子の像」のもと、流山市民の皆さんの平和への思いが込められた千羽鶴を献納し、8月6日の平和記念式典には、岸田首相はじめ、国内外の代表者とともに私たちも参列し、原爆が投下された8時15分に黙とうを行い、犠牲になられた方々のご冥福を祈りました。

私たち平和大使の任務は、終わっていません。それは、私たちが広島で学んだこと、感じたことを家族や友人に伝え、より多くの人に知ってもらい、平和のバトンをつなげていくことです。

この作文集を読んでいただいた方も、私たちと一緒に平和への想いを次世代につないでいきましょう。

令和6年度 流山市平和大使

◆目次◆

・作文「平和大使として学んだこと」 1～46 ページ

「1 班」

「被爆者の思い」	中村 凜（おおたかの森小学校 6 年）	1 ページ
「平和は願うだけでは訪れない」	大胡 陽馬（八木北小学校 6 年）	2 ページ
「想像をぜっする「原爆」	茂田 結人（流山小学校 5 年）	4 ページ
「広島からぼくたちがうけつぐこと」	亀田 碧（おおたかの森小学校 5 年）	6 ページ
「原爆の恐ろしさを知って」	丸山 ゆい（南流山第二小学校 5 年）	8 ページ
「平和大使として学んだこと」	水戸部 晃祐（小山小学校 5 年）	9 ページ

「2 班」

「平和のためにぼくたちができること」	青木 龍之介（流山北小学校 6 年）	10 ページ
「平和のありがたさ」	板津 将大（流山小学校 5 年）	12 ページ
「平和のためにできること」	廣庭 紗和乃（西初石小学校 5 年）	14 ページ
「平和のためにできること」	関口 綾香（おおたかの森小学校 6 年）	16 ページ
「平和大使として僕にできること」	岩崎 稜朋（江戸川台小学校 5 年）	17 ページ
「二度と起きてはいけないこと」	太田 悠貴（おおたかの森小学校 5 年）	18 ページ

「3 班」

「今ぼくができること」	尾崎 匠悟（新川小学校 6 年）	19 ページ
「世界の平和」	中野 芽依（東小学校 5 年）	20 ページ
「他人事と自分事」	高谷 遼平（江戸川台小学校 5 年）	22 ページ
「平和大使として学んだこと」	内川 隼成（流山小学校 5 年）	24 ページ
「原爆の恐ろしさと伝えていくこと」	長田 晃人（八木北小学校 5 年）	25 ページ
「平和と原爆」	川崎 真実（おおたかの森小学校 6 年）	26 ページ

「4 班」

「広島で教わったこと」	宮原 麗（新川小学校 5 年）	27 ページ
「平和な時代を創る小さな一歩」	望月 絃葉（八木北小学校 5 年）	28 ページ
「原ばくと戦争のおそろしさ」	中山 あさひ（おおたかの森小学校 5 年）	30 ページ

「広島で学んだ事と、今できる事」	小宮 海翔（流山小学校5年）	32ページ
「平和大使としての第一歩」	貝瀬 蒼空（小山小学校6年）	34ページ
「私にできること」	工藤 佳帆（市野谷小学校6年）	36ページ
「5班」		
「「平和」の大切さ」	山本 雄太（江戸川台小学校5年）	37ページ
「願うだけではなく」	松川 美文（南流山第二小学校5年）	38ページ
「伝えることのむずかしさ」	小松 雪璃（流山小学校5年）	40ページ
「平和大使として学んだこと」	大塚 莉那（西初石小学校6年）	42ページ
「戦争とは、」	矢口 侑蘭（おおたかの森小学校6年）	44ページ
「ボクの、みんなの、永遠の宿題」	小川 侑之助（向小金小学校6年）	46ページ
・写真集		47～51ページ
・流山市の平和に関する取り組み		52ページ

